



## 平成27年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年3月9日

上場取引所 東

上場会社名 萩原工業株式会社  
 コード番号 7856 URL <http://www.hagihara.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員事業支援部門長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年3月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 萩原 邦章  
 (氏名) 吉田 淳一

TEL 086-440-0860

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年10月期第1四半期の連結業績(平成26年11月1日～平成27年1月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年10月期第1四半期	5,951	7.3	621	15.1	641	18.9	415	26.2
26年10月期第1四半期	5,548	11.6	539	6.0	539	1.8	328	1.1

(注)包括利益 27年10月期第1四半期 696百万円 (35.7%) 26年10月期第1四半期 512百万円 (△0.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年10月期第1四半期	55.77	—
26年10月期第1四半期	44.19	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年10月期第1四半期	24,706	16,706	67.6
26年10月期	24,011	16,430	68.4

(参考)自己資本 27年10月期第1四半期 16,705百万円 26年10月期 16,429百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年10月期	—	20.00	—	30.00	50.00
27年10月期	—	—	—	—	—
27年10月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年10月期の連結業績予想(平成26年11月1日～平成27年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,255	1.0	1,195	6.0	1,195	5.3	755	7.2	101.43
通期	23,000	3.7	2,500	17.2	2,500	16.5	1,600	12.3	214.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年10月期1Q	7,448,800 株	26年10月期	7,448,800 株
② 期末自己株式数	27年10月期1Q	5,015 株	26年10月期	5,015 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年10月期1Q	7,443,785 株	26年10月期1Q	7,443,785 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、全体としては緩やかな回復基調が続くものの、個人消費に弱さが残り、また、為替や原材料価格の急激な変動や、海外情勢などのリスクを抱えながら推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、「新たな創業へ、奮起せよパイオニア精神」を基本方針とする中期経営計画(MI53)の目標達成に向けて、各種施策に取り組んでおります。

その結果、売上高59億51百万円(前年同四半期比7.3%増)、営業利益6億21百万円(前年同四半期比15.1%増)、経常利益6億41百万円(前年同四半期比18.9%増)、当第1四半期純利益4億15百万円(前年同四半期比26.2%増)となりました。

#### [合成樹脂加工製品事業]

合成樹脂加工製品事業におきましては、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減の長期化や、急速に進んだ原油安による顧客の発注先送りの動きなどにより、国内販売は苦戦しましたが、海外向けコンクリート補強繊維やラミクロスシートは堅調に推移し、全体の売上高では前期を上回りました。利益面では、円安進行による輸入製商品の仕入価格上昇などもあり、苦しい展開となりました。インドネシアの子会社「ハギハラ・ウエストジャワ・インダストリーズ社」におきましては、コンクリート補強繊維の好調に支えられ前期に比べ増収増益となりましたが、労務費の上昇が続いており今後については予断を許さない状況です。中国の子会社「青島萩原工業有限公司」におきましては、輸出シート、ラミクロスシートを中心に堅調に推移しました。

その結果、売上高45億16百万円(前年同四半期比2.6%増)、営業利益4億89百万円(前年同四半期比11.7%増)となりました。

#### [機械製品事業]

機械製品事業におきましては、主力製品であるスリッター関連機器は食品関連の軟包装用の分野が堅調に推移しましたが、依然低価格傾向と短納期対応に追われる厳しい事業環境が続いております。紙関係スリッターは、紙印刷市場の慎重な設備投資姿勢により低調な動きになりました。押出関連機器及びリサイクル関連機器は、食品容器向け及び高機能樹脂向けが堅調に推移しました。

その結果、売上高14億34百万円(前年同四半期比25.3%増)、営業利益1億31百万円(前年同四半期比29.9%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は247億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億94百万円の増加となりました。

資産では、流動資産が受取手形及び売掛金の増加等により6億45百万円増加し、固定資産は有形固定資産が増加したこと等により、49百万円増加しました。

負債では、流動負債が支払手形及び買掛金の増加等により3億55百万円増加し、固定負債は退職給付に係る負債の増加等により62百万円増加しました。

純資産は、為替換算調整勘定の増加等により、2億76百万円増加しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月8日に公表いたしました業績予想の変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## 会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用につきましては、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が174,287千円減少、退職給付に係る負債が129,574千円増加し、利益剰余金が196,355千円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,461,077	3,818,404
受取手形及び売掛金	5,909,609	6,654,660
商品及び製品	1,053,821	1,145,624
仕掛品	1,835,613	1,960,562
原材料及び貯蔵品	791,577	922,640
その他	752,169	947,213
貸倒引当金	△1,996	△2,217
流動資産合計	14,801,871	15,446,888
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,209,541	2,234,544
機械装置及び運搬具(純額)	2,291,878	2,420,064
工具、器具及び備品(純額)	79,970	76,573
土地	2,233,452	2,233,452
建設仮勘定	115,424	241,940
有形固定資産合計	6,930,268	7,206,575
無形固定資産		
その他	235,795	217,140
無形固定資産合計	235,795	217,140
投資その他の資産		
保険積立金	1,314,002	1,134,492
その他	729,950	701,286
貸倒引当金	△313	△313
投資その他の資産合計	2,043,639	1,835,465
固定資産合計	9,209,702	9,259,182
資産合計	24,011,574	24,706,071

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,837,539	3,162,194
短期借入金	1,200,328	1,322,452
未払法人税等	434,763	250,842
賞与引当金	477,203	245,532
製品保証引当金	47,434	47,434
その他	1,205,747	1,530,199
流動負債合計	6,203,017	6,558,654
固定負債		
長期借入金	561,800	591,529
役員退職慰労引当金	305,087	203,327
退職給付に係る負債	358,349	497,050
その他	153,165	148,755
固定負債合計	1,378,403	1,440,661
負債合計	7,581,420	7,999,316
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,778,385	1,778,385
資本剰余金	1,393,185	1,393,185
利益剰余金	12,719,815	12,715,284
自己株式	△2,752	△2,752
株主資本合計	15,888,633	15,884,103
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,268	25,489
繰延ヘッジ損益	8,796	85,179
為替換算調整勘定	293,982	508,469
退職給付に係る調整累計額	213,585	202,339
その他の包括利益累計額合計	540,632	821,477
少数株主持分	888	1,173
純資産合計	16,430,154	16,706,754
負債純資産合計	24,011,574	24,706,071

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)
売上高	5,548,877	5,951,821
売上原価	4,125,254	4,440,534
売上総利益	1,423,622	1,511,286
販売費及び一般管理費	883,842	889,765
営業利益	539,779	621,521
営業外収益		
受取利息	187	1,130
受取配当金	411	495
受取保険金	17,459	52,507
その他	8,287	10,603
営業外収益合計	26,346	64,737
営業外費用		
支払利息	4,902	3,820
売上割引	8,755	8,900
為替差損	5,357	17,414
保険解約損	—	12,960
その他	7,113	1,240
営業外費用合計	26,129	44,336
経常利益	539,995	641,922
税金等調整前四半期純利益	539,995	641,922
法人税等	211,081	226,733
少数株主損益調整前四半期純利益	328,913	415,189
少数株主利益	7	51
四半期純利益	328,906	415,138



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	328,913	415,189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,131	1,221
繰延ヘッジ損益	19,309	76,382
為替換算調整勘定	162,555	214,721
退職給付に係る調整額	—	△11,245
その他の包括利益合計	183,996	281,079
四半期包括利益	512,910	696,269
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	512,838	695,983
少数株主に係る四半期包括利益	71	285

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。